

平成29年6月6日

東近江市議会議長 河 並 義 一 様

会派名： 日本共産党議員団

東近江市議会議員： 山 中 一 志

## 発 言 通 告 書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	<input type="checkbox"/> 質 疑	<input type="checkbox"/> 代表質問	<input checked="" type="checkbox"/> 一般質問	<input type="checkbox"/> 討 論
発 言 の 要 旨		答 弁 を 求 め る 者		
項 目	内 容			
1. 国保都道府県単位化について	(1)平成28年度国民健康保険（事業勘定）特別会計の決算見込みは  (2)30年度からの納付金・標準保険料について、議論の内容と自治体の考え方は  (3)「払える保険料」とするために、保険料の賦課割合は「応能負担」の原則で対応することについての考えは  (4)保険料の減免措置の実施について ①子どもに係る均等割をゼロにしては ②住民税非課税世帯に係る所得割をゼロにする市独自の減免制度を創設しては ③所得階層別に上限を設定し、超過分を減免する制度を創設しては ④一般会計からの法定外繰入を増額しては ⑤保険者支援制度を有効活用しては  (5)保険料賦課決定等権限及び予算決定権が各自治体にあることを運営方針に明記すべきでは	担当部長  〃  〃  〃  〃		

2. 地方スポーツ行政の充実を	<p>(1) 地方スポーツ推進計画の策定状況は</p> <p>(2) 全国と地方の行政機関がスポーツを基本的人権として認識すべきであるが、市の考えは</p> <p>(3) スポーツ推進のための基礎的条件の整備及び多様なスポーツの機会確保のための環境についての考えは</p> <p>(4) 人々の生活や活動に即したスポーツ実施率の向上目標が必要と考えるがどうか</p> <p>(5) 本来のスポーツ振興の責務が遂行できる体制づくりが必要であるが、市の考えは</p>	<p>担当部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
事務局処理欄	<p>発言順位</p> <p>16</p>	<p>平成29年6月6日</p> <p>午前・午後 8時44分 受領</p>